

学修の成果に係る評価及び卒業・修了基準必要単位取得数

総合福祉学研究科 社会福祉学専攻 博士前期課程（令和2年度以降入学生）

科目群	必修科目	選択科目
共通科目	6	18
専修科目		
実践科目		
研究科目	8	
計	14	18
合計	32 単位以上	

履修方法及び修了要件は、体系的に教育の課程を履修し、修了に必要な単位として、共通科目の必修6単位と、研究指導8単位を含む32単位以上を修得するとともに、所定の研究指導を受けて、修士論文を提出の後、論文審査及び口頭試問による修了試験に合格することによって、「修士(社会福祉学)」を授与する。

総合福祉研究科 社会福祉学専攻 博士後期課程（令和2年度以降入学生）

科目群	必修科目	選択科目
共通科目	6	
専修科目		2
展開科目		4
研究科目	12	
計	18	6
合計	24 単位以上	

履修方法及び修了要件は、体系的に教育の課程を履修し、修了に必要な単位として、共通科目から6単位、専修科目から2単位、展開科目から4単位、研究科目から12単位の合計24単位以上を修得するとともに、所定の研究指導を受けて、博士論文を提出の後、論文審査及び口頭試問による修了試験に合格することによって、「博士(社会福祉学)」を授与する。

心理学専攻 修士課程

科目群	必修科目	選択科目	修了要件
基礎科目		22	4単位以上
研究方法科目			4単位以上
展開科目			8単位以上
実習科目			
研究指導演習科目	8		8単位必修
計	8	22	
合計	30単位		

※臨床心理士、公認心理師 受験資格取得のための要件は別に定める。

1. 課程を修了するには、指導教員の担当授業科目を心理学研究指導演習を含めて、実習科目を除き8単位以上、合計30単位修得しなければならない。
2. 授業科目区分毎に、基礎科目から4単位以上、研究方法科目から4単位以上、展開科目から8単位以上、研究指導演習科目8単位を修得しなければならない。
3. 他の研究科も含め、他の専攻の博士前期(修士)課程に設置されている科目については、10単位まで課程修了の単位数として算入することができる。

※実習科目は開講学期が後期になっているが、実際にはすべての科目が前期の初めから授業や指導が行われる。後期の時間割において配置されているのと同じ曜日・時限で前期にも授業が行われるので、その時間帯に他の科目を登録しないように注意すること。

学位

	社会福祉学専攻		心理学専攻
	博士前期課程	博士後期課程	修士課程
学位	修士(社会福祉学)	博士(社会福祉学)	修士(心理学)

成績評価

評価	評価点	可否
S	90点以上	合格
A	80～89点	
B	70～79点	
C	60～69点	
D	59点以下	不合格